

結成5周年記念公演 平成23年度 市民劇団「演劇やまと塾」第12回公演
神奈川県文化芸術団体事業助成事業 YAMATO ART100参加

YAMATO
ART やまとアート100
100 プロジェクト
大和のアートを楽しむ100回目

そのまんま そのまんま

グループホーム「山桜」に集う人々の笑いと涙の物語

脚本 水野昂子／演劇やまと塾

参考：木下順二著

「和尚さんと小僧さん」

監修 石川公弘

(高座海軍工廠・台湾少年工の部分)

演出 森田 徹

出演 「演劇やまと塾」他

2011年
9/3土 昼公演 13:30開場 14:00開演
夜公演 17:30開場 18:00開演

会場 大和市生涯学習センターホール

(大和市深見西1-3-17) TEL 046-261-0491

E-mail engekiyamato@mail.goo.ne.jp

公式ブログ <http://blog.goo.ne.jp/engekiyamato/>

主催 市民劇団 演劇やまと塾

後援 大和市・大和市教育委員会

(公財)大和市スポーツ・よか・みどり財団

ごあいさつ

市民劇団「演劇やまと塾」 代表 佐竹育子

本日は結成5周年記念公演「そのまんま そのまんま」にお越しいただきまして、誠にありがとうございます。また、今回の東日本大震災などで、被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。

さて、この度、YAMATO ART100という大和市の新しい事業に参加し、事業1日目に公演することができ、喜びで一杯でございます。

顧みますと、平成18年8月に一般公募で集まった29名が、旗揚げ・解散となった「大和爛漫」を公演し、同10月に有志による、新生市民劇団「演劇やまと塾」を結成し、以来、今年まで活動を続け、ここに、5周年記念公演を迎えることになりました。

今回は、賛助出演者として、市内の三つの団体の方々にもご出演いただき、子どもから大人まで楽しめる内容となっております。

どうぞ、「そのまんま そのまんま」を最後までお楽しみくださいますようお願い致します。

演劇は多くの方々の協力の下で生まれる総合芸術でございます。お力を貸しくださった多くの方々に感謝申し上げ、ご来場くださいました、皆様方に深くお礼申しあげご挨拶といたします。

公演によせて

大和市長 大木 哲

結成5周年記念、市民劇団「演劇やまと塾」第12回公演「そのまんま そのまんま」の開催おめでとうございます。

今年の公演では、異なるジャンルで活動する方たちを出演者として迎えるなど、新たな交流を積極的に行われていると聞いております。このような取り組みは、演劇の普及とともに本市の文化芸術の振興に大きく寄与するものであり、関係者の皆さまのご努力に深く感謝申し上げます。

演劇は、脚本、演出、美術、そして出演者の演技、表現力など、様々な観点から楽しめる芸術であると感じています。一つの作品を作り上げるためには、制作者、出演者をはじめとする多くの方々の力を結集する必要があり、総合芸術と言われる所以であると思います。

本市は、「健康都市 やまと」の実現を大きな目標として掲げておますが、人の心に潤いやゆとりをもたらす文化芸術は、心の健康に欠かせない要素です。文化芸術を守り育て、創造していくことは、現代を生きる私たちにとって、非常に重要なことであると感じております。

本日の公演が、出演される皆様、並びにご来場された皆様にとりまして、思い出に残る素晴らしい公演となりますことをお祈りいたします。

「演劇やまと塾」結成5周年公演を祝して

石川公弘（部分監修者）

市民劇団「演劇やまと塾」の結成5周年記念公演を心からお祝い申しあげます。

私が初めて「演劇やまと塾」を知ったのは、確か大和市制50周年の折の公演でした。

その時、この大和に地域に根ざした素晴らしい文化活動があることを、強く印象づけられました。今年の公演は、特に大和の歴史に根ざすものと聞きました。歴史には、先人達の命が刻まれています。わが大和の歴史を、やまと塾の公演を通じて知ることが出来るとは、何とすばらしいことでしょうか。

この度、私が参画させていただいた台湾少年工の歴史は、先の大戦の秘史とも言われる部分です。今も台湾には、私たちのこの大和の地を、「第二の故郷」と呼び、日本を「心の祖国」と呼ぶ人たちがいます。

それは、あの厳しい戦争の時代に、遠く台湾から僅か14歳か15歳の身で親元を離れ、飛行機造りのため懸命に戦った多くの少年たちがいたこと、そしてその活動を暖かく包み込んだこの地の人たちがいたことを示しています。その側面に、「演劇やまと塾」が光をあてていただいたことに、心からお礼を申し上げたい。

ここに、「演劇やまと塾」の益々の発展を祈り、「演劇やまと塾」の活動が、わが大和市の文化の向上と、日本と台湾の交流のために貢献することを祈って、結成5周年に寄せる祝辞とします。

「そのまんま そのまんま」の演出にあたって

演出 森田 徹

この度、やまと塾の5周年記念「そのまんま そのまんま」を演出した森田です。

私はやまと塾の公演を演出するのは初めてですし、今回のように、「出し物」を扱ったりするのも初めての試みです。

そういうわけで、私もいまからどのように本番を楽しめるかが、楽しみです。

演出家が、自分の演出した作品を、どのように楽しめるかわからないというのは、お客様からすれば、いささか不安な言葉かもしれません、私も、普段、自分の劇団では経験できないようなことがたくさんあり、本当に未知な部分が多いです。そして、その未知な部分こそ今回、私が挑戦したかったことでもあるのです。

それは、熟年の役者さんが、どのようなエネルギーを放って、役を演じてくれるかということです。若い人には無い、数多くある人生の経験から得た、生命力に満ち溢れた力を必ず見せて、一人でも多くのお客様に、「よし、私もがんばろう！」と思って帰っていただける舞台に仕上げたいと思います。

この不安な世情の中で、暖かい光になれるような作品になればいいと思っています。

数ある興行の中からこの公演を選んで、お運びいただき、誠にありがとうございます。

そのまんま そのまんま

■出 演

上原慶子 川原菜華 木村朱実
 木村光寿 笹本洋子 佐竹育子
 佐竹優斗 雙田春枝 戸ヶ崎正次
 戸ヶ崎満里 長尾里美 長澤純子
 藤原 柚 水野昂子 (以上 演劇やまと塾)



■客 演

松崎治幸 (旭レジデンツシアターカンパニーRISINGSUN)

■賛助出演

相模亭みの助 舞友会

中央林間一輪車クラブ

大栄美緒	上木 恵
山口彩乃	三角萌音
新原瑞生	伊部加歩
岩田明子	大堀七海
田口恭香	三沢愛佳
池田 萌	



■スタッフ

脚本	水野昂子 / 演劇やまと塾
演出	森田徹
演出助手	高井綾
照明	加藤貞雄
音響	野中和仁
舞台監督	中野祐
衣裳	池田栄子
作詞	水野朋子
作曲・編曲・演奏	はちべえ☆隊長
宣伝美術	中野智晴
制作	佐竹育子
総務	雙田春枝 上原慶子 長尾里美

主催 市民劇団「演劇やまと塾」

後援 大和市・大和市教育委員会

(公財)大和市スポーツ・よか・みどり財団

協力 (株)神奈川中央新聞社「リベルタ」

(株)タウンニュース社

東日本鉄道O B会大和支部

大和市ボランティア連絡協議会

大和市民活動センター

大和映像サロン

福慶会 福田の里

県地域演劇交流発表会・ハマラオシアター実行委員会事務局

YAMATO ART100参加 YAMATO

神奈川県文化芸術団体事業助成事業

ART
100

■ロビー 写真等 展示品提供者

石川公弘

下田季子

萩原松枝

■そのまんま そのまんま

第1場	ホーム山桜	～新しい入居者さん～
第2場	夢の中	～治子の夢～
第3場	戦争の頃	～大和の台湾少年工の話～
第4場	お楽しみ会	～敬老の日のお楽しみ会～
第5場	再びホーム山桜	～天からの声～

■ものがたり

ここは大和にあるグループホーム「ホーム山桜」の居間。入居者はみなそれぞれの個性をもち、それぞれの思いや事情の中で、毎日の生活を続けている。

この日、新しい入居者、美鈴がやってくる。入居者の反応はそれぞれ異なる。美鈴も、自分の居場所がなかなか見つからず、不安になる。

各自が自室に戻ったあと、治子一人が、居間に残り、編み物を続けるうちに、うとうとしながら昔の夢を見る。今は亡き夫の良賢和尚と、まだ幼い二人の子ども慈雲と慈恵との会話やいたずらの様子を夢で楽しむ。

ある日、近くの小学校の子供たちが、ホームを訪問。社会科クラブの研究で、戦争の時の高座海軍工廠と、そこで働くために台湾からやってきた少年工のことを調べるのだという。当時の様子を知る高志が、おだやかに話し始める。空襲で命の危険に晒されながら、飛行機工場で働いた台湾少年工のことや、その後の、台湾と日本の交流の話を聞く。大和育ちの治子と弥生も、台湾の方々のことを話す。

9月の敬老の日を祝うお楽しみ会。優しい心をもつ訪問者達に囲まれて、かたくなだった、老人達の気持ちも次第に高揚し、昔は得意だった芸を披露し、自慢しあう者も出てくる。

お楽しみ会の翌日。楽しかった時間や、数日前の台湾工の話を思い出すうちに、入居者同士の気持ちもゆっくりほぐれていく。生きているってなんて素晴らしいことだろう。ただそれだけで。

■キャスト

治子=水野昂子	弥生=佐竹育子	かなこ [大空ひばり]=上原慶子
美鈴=雙田春枝	高志=松崎治幸	施設長=長尾里美
ヘルパー綾=木村朱実	ヘルパー幸=笹本洋子	良賢和尚=戸ヶ崎正次
慈雲・イズミー=長澤純子	慈恵・ノモリー=戸ヶ崎満里	仏像=木村光寿
やすか=田口恭香	もえ=池田 萌	まなか=三沢愛佳
ゆうと=佐竹優斗	まい=川原菜華	みさき=藤原 柚
舞友会=一戸純子	相模亭 みの助=河戸 実	
中央林間一輪車クラブ=大栄美緒	上木 恵	三角萌音
	新原瑞生	伊部加歩
		岩田明子
		大堀七海

「そのまんま そのまんま」のテーマソング

作詞 水野朋子 作曲・編曲・演奏 はちべえ☆隊長

「生きてるって素晴らしい」

1、見上げれば 青い空

新しい一日がはじまる

家族や友だちと 笑いあうことができる

生きているって素晴らしい ただそれだけで

生きてるって素晴らしい ホーム山桜

2、笑顔を 太陽が見ている

土のにおい 続く風の声

困った時は 手をさしのべてくれる

生きているって素晴らしい ただそれだけで

生きてるって素晴らしい ホーム山桜

3、黄色い月が 浮かぶ頃

夢の世界に誘われて

明日という日に 希望をつないでいける

生きているって素晴らしい ただそれだけで

生きてるって素晴らしい ホーム山桜

「椰子の実」

島崎藤村 作詞 大中寅二 作曲

名も知らぬ 遠き島より 流れ寄る椰子の実一つ

故郷の岸を離れて 汝(なれ)はそもそも波に幾月

旧(もと)の木は 生いや茂れる 枝はなお影をやなせる

われもまた渚(なぎさ)を枕 孤身(ひとりみ)の浮き寝の旅ぞ

実をとりて 胸にあつれば 新たなり流離(りゅうり)の憂い

海の日の沈むを見れば、 激(たぎり)落つ(おつ)異郷の涙

思いやる八重の汐々(しおじお) いずれの日にか國に帰らん



ベツラ ローザ 音楽教室

—毎週水曜日—

○童謡・唱歌の会 ○ピアノ・声楽

初心者から楽しくてていねいにお教え致します。

指導: 松木貴子

場所: アトリエスター 鶴間駅徒歩2分 ☎046(277)4130

料理とワインの

素敵なハーモニー



営業時間(定休月曜日)
11:00~16:00
17:30~22:00

http://members.jcom.home.ne.jp/la-palette/
大和市中央林間4-27-18 TEL:046-272-8010

メルマガ会員募集中
abc@ssmg.jpへ
からメールを!
最新情報掲載



泉の森のマドレーヌ

手作りのケーキ・焼きたてのパン



BE BE
ベルベ

市民劇団「演劇やまと塾」のあゆみ

平成18年10月 新生市民劇団「演劇やまと塾」発足

- ① 平成19年 8月 「春・夏・秋・冬」(市保健福祉センターホール)
- ② 平成19年11月 「あしたへ続く道」(市桜ヶ丘センター祭り参加)
- ③ 平成20年 3月 「ターミナル(終着駅)」(りんぶん村の芝居小屋参加)
- ④ 平成20年 8月 「CANVAS」(市生涯学習センターホール)
- ⑤ 平成21年 3月 「GO FOR IT」
(脚本／塾生・りんぶん村の芝居小屋参加と県地域演劇交流春フェスティバル鶴見大会参加)
- ⑥ 平成21年 3月 「十六 SIXTEEN YEARS OLD」
(県演劇博覧会参加と県地域演劇交流春フェスティバル鶴見大会参加)
- ⑦ 平成21年 8月 「楽屋」「SEVEN BRIDGES」
(市生涯学習センターホールと横浜赤れんが倉庫・横浜開国博参加)
- ⑧ 平成22年 3月 「夢の話」(脚本／塾生・りんぶん村の芝居小屋参加)
- ⑨ 平成22年 4月 「三国一の花嫁」
(市生涯学習センターホール・県地域演劇交流春フェスティバル大和大会参加)
- ⑩ 平成22年10月 「花咲く森で」
(原作・演出／中野智晴 脚本／塾生・市生涯学習センターホール・市文化祭参加)
- ⑪ 平成23年 3月 「S E E D」
(原作／中野智晴 演出／大矢絹子・りんぶん村の芝居小屋と県地域演劇交流春フェスティバル参加予定 = 3・11 東日本大震災のため2公演とも中止)
- ⑫ 平成23年9月3日 (結成5周年記念公演) 「そのまんま そのまんま」
(脚本／水野昂子と演劇やまと塾生 部分監修／石川公弘 演出／森田徹)
(YAMATO ART100参加 県文化芸術団体事業助成事業)

市民劇団「演劇やまと塾」は

演劇の公演活動や市の行事への参加協力、ボランティア活動を通して、演劇の楽しさを広め、同時に塾生の演技・表現力の向上をめざします。

世代を超える、どなたにも演劇の楽しさを知っていたいただき、地域の芸術文化推進の一助となり、市民の皆様にひろくご支持をいただける活動を継続いたします。劇団員募集中です。
公式ブログ <http://blog.goo.ne.jp/engekiyamato/>

NPO法人

地域家族しんちゃんハウス

理事長 館合 みち子

〒242-0006 神奈川県大和市南林間7-1-15

TEL/FAX 046-275-7955

メール:info@shinchanhouse.com

URL:<http://www.shinchanhouse.com/>



大自然や社会の中で「共生の能力」の基礎を身につける

ボイスカウト大和第3団

年長から中学3年まで／県央唯一男子のみのスカウト

団委員長 土田謙一 とだけんいち 体験入隊 随時実施
TEL・FAX 046-264-1649

高座日台交流の会 副会長
早稲田大学大和稲門会 副会長
早稲田大学日台稲門会 監事

税理士 眞鍋藤正

〒242-0021 神奈川県大和市中央5-13-5
TEL&Fax 046-264-3050
e-mail fmanabe@jcom.home.ne.jp

裁判事務・法律相談・債務整理・不動産登記・相続
建物新築・取扱・商業登記・会社設立・成年後見

司法書士 下原明事務所

神奈川県大和市深見西2-1-9
TEL 046-262-6230

美と健康をお届け致します

MENARD エスパワール東林代行店
JAPAN, SINCE 1959
TEL 042-748-6638

メンاردのお仕事をしたい方、エステに興味のある方
お気軽にお電話下さい。

SEKIMIZU 関水眼科

診療日 月曜~土曜
休診日 木曜・土曜午後・日曜・祝日
大和市福田1216
予約制 **TEL 046-205-0980**

よし寿司(本店)
046-263-7232
寿司割烹 和よし
046-263-7276

品質日本一前沢牛
神奈川特産高座豚・御進物
肉の太田屋
〒242-0024 大和市福田3595-7
TEL 046-269-5133
FAX 046-269-5192

YUASA 湯浅土建株式会社

〒242-0014 神奈川県大和市上和田884番地
TEL 046-267-3437

新装記念 20%OFFご優待券

4人の接骨師(国家資格)が、腰痛、肩こり、冷え症など、
あなたの身体のお悩み相談をお受けします。
当院独自の「痛っ気持ちいい」を、ぜひご体験ください。



てんしゃ.駅前整体院
大和駅前 東京三菱UFJ銀行ビル1階
TEL 046-260-1315 休診:日曜祝祭日



最高血統のうかい牛ステーキ
専属シェフとの贅沢な時間を…。

横浜 うかい亭

●是非ホームページをご覧下さい <http://ukai.co.jp/yokohama>
〒242-0002 神奈川県大和市つきみ野6-5-2
TEL.046-276-5252

土地建物売買・賃貸管理・仲介

(有)大成企画

神奈川県大和市深見西2-1-9
TEL 046-262-6287 E-mail info@taik.co.jp

不動産相談の良きパートナー

SEKIMIZU 有限公司 関水孝商事

高座渋谷西店 **269-6883**

みどりの森デンタルクリニック

渋谷セントラルクリニックビル 1F

TEL 046-279-1118 / FAX 046-279-1119
<http://www.midorikouza.jp/>

電子機器 **OrientalR&D**
開発製造 <http://www.ord.co.jp>
オリエンタルアールアンドデー株式会社

TEL 046-261-3096 FAX 046-261-3292 e-mail: info@ord.co.jp
〒242-0001 神奈川県大和市下鶴間 2-11-29 601

生鮮野菜 ファーマー

関水武雄

TEL 046-267-2637



セブンイレブン 大和渋谷3丁目店

〒242-0023 大和市渋谷 3-9-1

電話 046-269-5332



INOUE PRINTING SERVICE

Mac&Winによるデザイン編集から印刷・製本まで一括処理
(有)井上印刷所

TEL 0467-78-3193

〒252-1121 神奈川県綾瀬市小園985番地
FAX 0467-76-6182
E-mail: tsunesan@viola.ocn.ne.jp